

にわうるし

柴田学園報
第5号
(年2回発行)

□発行 学校法人柴田学園 〒036-8503 青森県弘前市上瓦ヶ町25番地 ☎0172-32-6151

実践力育成に大きな成果 「給食運営実習」



東北女子大学 家政学科3年の授業風景。「スチーム コンベクション オープン」で熱の通りも入念にチェック。(写真左下)

「医食同源」思想に立つ栄養士養成



東北女子大学 学長 小澤 薫

戦後わが国の食糧不足と栄養環境は貧しく、命をつなぐカロリー保障の時代を経て、飽食の時代を迎え、新たな「食と健康・病・心」に関わる課題等が浮上してきました。

インスタント食品、手軽な市販の弁当やサブプリメント等に頼るだけでは、健康な心身をつくる豊かな「食」とは言えないとして、「食」の根源的な考え方をはじめ、多様な角度からの研究展開及び実践力ある栄養士や栄養教諭の養成にも強い期待が寄せられています。

標題の「医食同源」の語は、飽食の時代を目前に、NHKが「きょうの料理」を連続放映した際、そのテキストに臨床医のN氏が、東洋医学で古くから言われていた「薬食同源」をもっと広く解釈した上で造語して使ったのが、世に出るきっかけとされています。

今では広辞苑にも医食同源は、「病気をなおすのも食

事をするのも、生命を養い健康を保つため、その本質は同じだということ」と説明されています。この意味でバランスの取れた美味しい食事をとることで、健康の維持や病気の予防、治療等に役立てるために、本学の栄養士課程を学ぶ学生は、「栄養学」「食品学」等の基礎分野科目から、「臨床栄養学」「給食管理」などの実践分野科目まで広く学びます。ことに最新鋭のハサップ(HACCP)設備を導入した給食運営実習室での実習は、将来の活動舞台である病院や福祉施設などの実習と相まって、実践力育成に大きな成果をあげています。また週一回、提供される給食は、他専攻の学生、教職員の楽しみであると同時に、毎回の評価アンケート等も集計活用されて、給食運営実習の改善を図る全学的協力体制としても根付いています。

今後、本学の栄養士養成は、傷病者の栄養指導や多様な特別配慮を必要とする人たちの給食管理と栄養改善の指導を担う、より高度な養成教育を主体とすべきでしょう。



青森市浪岡交流センターあびねすにおいて、6月2日

東北女子大学 家政学科 丹精込めて製作した作品を展示

作品展「ぬくもり」は、から6月28日まで開催され... 東北女子大学家政学科家政学専攻家政学専攻卒業生が...

新しい出会いに 心はずませ

学園各校入学式



学園4校合同の入学式が4月7日に弘前市民会館で行われ、東北女子大学、短大、栄養専門学校、コンピュータ専門学校の新入生あわせて294名が、学生生活の第一歩を踏み出しました。

東北女子大学が弘前市教育委員会と教育分野で連携する協定を結ぶ

このたび東北女子大学が弘前市教育委員会と、教育及び人材育成、学術研究の分野で連携する協定を締結しました。この協定は、相互の連携と協力により、調和のとれた人間性豊かな児童生徒の育成をはじめ、弘前市における教育の充実・発展及び教員養成に寄与することを目的として締結されたものです。



協定調印式では、関係者が列席する中で、小澤熹学長と佐藤紘昭教育長が互いに署名・調印し、協定書を取り交わしました。小澤学長は「未来を担う児童生徒の育成に関わる教育研究および教員養成をはじめ、地域に根差す高等教育機関としての役割をしっかりと果たしたい」と抱負を述べました。

短期大学長が式辞を述べ、在学生による校歌合唱で歓迎を受けた新入生は、夢に向かい心を新たにしました。また、4月9日には柴田女子高等学校で入学式が行われ、普通科、家政科、情報科あわせて107名と保護者が出席しました。

平成23年度 柴田学園決算報告

学校法人柴田学園の平成23年度決算は、5月30日開催の理事会において承認されました。

消費収支計算書

Table with columns for '支出の部' (Expenditure) and '収入の部' (Revenue), listing various financial items and their amounts in thousands of yen.

貸借対照表

Table with columns for '資産の部' (Assets) and '負債・基本金・消費収支差額の部' (Liabilities, Equity, and Difference), listing financial items and their amounts in thousands of yen.

学園人事

退職(24年3月31日付) 短大准教授 阿保 順子、栄専教諭 中野つえ子、高校教諭 細川 正博、高校教諭 藤田 和子、大学事務職 小笠原拓馬、高校事務職 一戸 洋子、長内 英子

大学助手

昇格(24年4月1日付) 上野 順子、栄専教頭 宮本 万里、栄専専任助手 五十嵐美紀、大学専任事務職員 田中 晶子、短大専任事務職員 小野 孝昌

昇任

岩見 禎二、篠村 正雄、高橋 信進、松宮 ゆり、三上 健、福士 章子

再雇用

阿保 順子、細川 正博、藤田 和子、長内 英子、短大准教授、栄専教諭、高校教諭、本部事務職員



New Introduction 新任紹介

Introduction of new staff members including 蓮井裕二 (蓮井 裕二), 山田和歌子 (山田 和歌子), 柴田女子高等学校 (柴田女子高等学校), 野村祐貴 (野村 祐貴), 尾崎智哉 (尾崎 智哉), 堀内正文 (堀内 正文), 藤田憲嗣 (藤田 憲嗣), 野村祐貴 (野村 祐貴), 野村祐貴 (野村 祐貴), 野村祐貴 (野村 祐貴).

東北女子大学

厳しい就職戦線をのり越え 今年も就職率順調

震災後の不安定な就職環境の中で、23年度の進路決定率は99%となり、昨年を上回る結果となりました。

このうち、教員・栄養士・保育士など本学で取得した免許・資格を活かして就職した者が、家政・児童学科ともに8割を超えることができたのは、学生の「夢を叶えたい」という入学当初からの揺るぎない信念と職業意識の高さにあります。

4月の教員採用試験の説明会には、今年も関東圏(神奈川県・千葉県・横浜市)から現場経験を持つベテラン担当官が来学しました。教育に対する熱のこもった説得力あるお話しに、学生はたくさんの刺激を受けてい

ました。

また、教員採用一次試験(小学校)が免除となる「大学推薦特別枠」は、昨年の13名から今年は埼玉県で2名、相模原市で1名増え、



和やかな会となった関東圏ネットワーク(2/18)

合計16名となりました。これについて担当官は「この養成大学も一律にとい

学園 ニュース



2012 春～夏

柴田女子高等学校

バスケットU-17日本代表で アムステルダムへ

3年中村優花(ゆにか)さんが、8月17日～25日にオランダのアムステルダムで行われる「第2回FIBA U-17女子バスケットボール世界選手権」に日本代表として出場することが決まりました。

中村さん(写真右から2人目)は、昨年12月に中国



©JBA/写真提供:公益財団法人日本バスケットボール協会

で行われた第2回FIBAアジア女子バスケットボール選手権にもU-16日本代表として出場し見事優勝。今後の活躍が期待されます。

スキー部健在 四戸知佳さん
高円宮妃杯に輝く

平成23年度の青森県スポーツ賞の特別優秀選手賞に3年押味輝さん、優秀選手賞に3年四戸知佳さん、優秀指導者賞に神和人先生が選ばれ、スキー部の勢いは次の成績にも明らかです。

第83回宮城スキー国際大会
回転1位(高円宮妃杯) 四戸知佳
東北高等学校スキー選手権大会
大回転1位・回転2位 四戸知佳
回転1位 村中歩美
全国高等学校総合体育大会
大回転9位 村中歩美
第67回国民体育大会
大回転6位 四戸知佳(写真)
第24回全国高校選抜スキー大会
大回転2位・回転3位
総合2位 四戸知佳

わけではないので、こちらの学生さんの合格実績と、教員としての資質が高く評価されての結果です」と話していました。先輩に続けとばかりに目下教採勉強中の4年生は、OGとの連絡を密にしなが将来の活躍を夢見て頑張っています。

上の写真は今年2月に開催された関東圏ネットワーク(卒業生懇談会)の様子です。年代を超えた同窓の絆はこれからもますます充実していきそうです。

畑づくりはじまる 収穫から食卓まで

本学では全国栄養士養成施設協会の後援を受けた研究活動として、農業者の方の協力をいただきながら、校舎裏側にミニ菜園を作りました。

これは、6月から9月まで4回行われる公開講座「育てて食べよう野菜食育」

東北女子短期大学

秀芝寮で 新寮生を迎えて歓迎会



今年も4月25日に、新寮生歓迎会が開かれました。短大生のほかに専門学校、柴田女子高校生合わせて42名が入寮しました。

はなやかに飾りつけされた食堂には、弁当、デザート、ジュースなどが準備され歓迎ムードいっぱい。ジェスチャーゲームやダンスで先輩後輩の間もグッと近くなり、先生方も楽しいひとときを過ごしました。



写真提供:東奥日報社

数々の栄冠に輝いた四戸さん

えひめスポーツ俳句大賞・ 増田手古奈記念で入賞

第10回えひめスポーツ俳句大賞で3年鳴海富美子さんが「レシブはマグロみたいにすべりこむ」で銅賞を受賞しました。また、第19回増田手古奈記念大鰐温泉俳句大会では、3年山形明日香さんが「町凍るけれども人は温かい」、2年遅沢彩花さんが「誰一人わかってくれない冬の空」で手古奈賞を受賞しました。

キング」に参加する親子を対象に行うものです。種蒔きから収穫まで野菜の生長過程を観察し、自分で収穫した土付きの野菜に触れ、それを調理することで野菜に関心をもち、野菜好きの子どもになつてもらいたい、というのが研究のねらいです。畑づくりをする学生の他にも、野菜の花の色や、葉っぱの形、実のなり方などを初めて見たという学生もいて、水やりや草取りの作業中も明るい笑顔がこぼれていました。



野菜作りに精を出す学生たち

カフェテリアに 低カロリー献立が加わる

生活科栄養士課程の学生が校外実習前の準備として、カフェテリア実習を行っています。

献立作成(昼食)から発注、調理、盛り付け、後片付けなど全てを学生が担当しています。今年度から通常メニューに加え、今話題の低カロリー(500キロカロリー)メニューも用意されています。自分の体調に合わせて選択できるのが好評で、これを機会に各自の健康に対する意識がさらにアップされそうです。



680kcal(左)と500kcal(右)の献立

柴田幼稚園

子ども達を見守る 鐘馭(しようき)さま

4月吉日、鐘馭さま、兜など古くから園にある5月人形をホールに飾りました。子ども達は登園するなり、怖い顔の人形に不思議な顔。連休前に全園児がホールに集まり、鐘馭さまは悪者や病気からみんなを守ってくれることや滝を登る鯉のよに強くなつてほしいこと、5月5日にはお土産の柏餅を食べることなど端午の節句のお話を聞き、疑問が解決したようです。



まん中が髭もじの鐘馭さま

昔からの由来ある行事を大切に、先人の知恵や願いを子ども達に伝えてい

専門学校

東北栄養専門学校

社会人への第一歩は 制服の着こなしから

入学当初から就職を意識して学校生活を送ってもらうため、入学間もない5月8日、1年生対象に「紳士服のコナカ弘前店」の清水店長に「就職活動の第一歩は第一印象から」と題して、制服の着こなし方を中心に講義をしていただきました。

講義では「人が第一印象を判断するのにかかる時間は8秒といわれています。一度与えた第一印象をやり直すチャンスは二度と訪れない。見た目の印象や、声のトーン、話し方、話の内容、挨拶の印象が特に大切である。」というお話しに、学生たちは真剣に聞き入っていました。

また、制服の着こなし方を、実践を交えて直接アドバイスして下さったので、みんな関心を持って受講することができました。

好印象を持たれる着こなし方のポイントは、「スーツの着方だけでなくシャツ、ネクタイの色や結び方、女性ではメイクの仕方や小物にも気を配ること」。

翌日から、学生たちの制服の着こなしが一段とよくなったような気がします。



ネクタイの結び方を教わる男子学生

東北コンピュータ専門学校 チームワークの大切さを 学んだ職業訓練実習

5月10日～26日に職業訓練実習を行いました。

卒業後に、ソフトウェア開発の業界に進みインストラクターやトレーナーになる人、一般企業のコンピュータ担当や情報化推進の立場になる人が多いので、学生のうちに模擬体験することが目的です。3・4人の班ごとに2回の授業を行い、人前に立つてコンピュータの指導をする経験を積みま

内容は、コンピュータのサーブプログラムや環境作りの指導と動作確認です。授業の計画立案から始まり、内容の下調べ、リハーサルと準備に忙しい毎日をごとして本番に臨みます。

本番では、思わぬトラブルの対応に時間が取られ、計画通りに進まないことも



Webサーバ環境設定の指導

「大きくなあれ、おいしくなあれ!」
好天に恵まれた5月18日に、ようやくジャガイモを植えることができました。父母の協力でビニールは、り・穴あけを終えた畑に、



「土ってあったかいね」

特集 学園アーカイブ

創立記念講演に見る22年

学園は創立89周年を迎えました。今年度より、5月14日の創立記念日は従前どおり休日として祝い記念式典や記念講演は節目の年に実施することになりました。本号では、平成二年から昨年まで行われてきた記念講演のテーマ・講演者を一覧にまとめ、教育、経済、環境、日本、郷土の話題など、幅広く取り上げてきたその足跡を振り返ります。

- 平成四年(創立69周年)
 - ①心の愛
 - ②田沢 康三郎
 - ③大和学園理事長
- 平成五年(創立70周年)
 - ①いまサクラ読本に思う
 - ②藤富 康子
- 平成六年(創立71周年)
 - ①敵けよ、しからば開かれん
 - ②小井手 伊勢子
 - ③小井手学園
- 平成七年(創立72周年)
 - ①柴田学園の思い出
 - ②船水 清
- 平成八年(創立73周年)
 - ①教科書の今昔
 - ②藤富 康子
- 平成九年(創立74周年)
 - ①郷土の群像〜近世弘前の思想・学問の先達〜
 - ②森山 泰太郎
 - ③東北女子大学教授
- 平成十年(創立75周年)
 - ①花と愛―万葉の心
 - ②長田 貞雄
- 平成十一年(創立76周年)
 - ①日朝関係に映る歪んだ日本
 - ②佐藤 勝巳
 - ③現代コリア研究所所長
- 平成十二年(創立77周年)
 - ①ユダヤ人に学ぶ
 - ②新戸部 満男
 - ③弘前商工会議所会頭
- 平成十三年(創立78周年)
 - ①サイト サイト サクラ
 - ②藤富 康子
- 平成十四年(創立79周年)
 - ①現在考えること―雑感
 - ②小山内 時雄
 - ③弘前大学名誉教授
- 平成十五年(創立80周年)
 - ①よい家族をつくるために
 - ②林 道義
 - ③東京女子大学教授
- 平成十六年(創立81周年)
 - ①国境物語

- ②杉山 一彦
 - ③松下電器産業株式会社 終身客員
- 平成十七年(創立82周年)
- ①歌い継ぎたい日本の心
 - ②森 敬恵
 - ③オペラ歌手
- 平成十八年(創立83周年)
- ①相撲あれこれ
 - ②片岡 通夫
 - ③柴田女子高等学校校長

- 平成十九年(創立84周年)
- ①地球環境とエネルギー
 - ②小関 哲哉
 - ③時事総合研究所客員研究員
- 平成二十年(創立85周年)
- ①くらしと経済
 - ②高山 貢
 - ③財団法人青森地域社会 研究所専務理事
- 平成二十一年(創立86周年)
- ①太宰治生誕百年を迎えて

- ②齋藤 三千政
 - ③弘前ベンチクラブ会長
- 平成二十二年(創立87周年)
- ①出あいは未来をひらく
 - ②佐藤 初女
 - ③森のイスキア主宰
- 平成二十三年(創立88周年)
- ①弘前城と城下のくらし
 - ②宮川 慎一郎
 - ③弘前城築城400年祭 推進室長

学園創立記念講演に 三度来弘された藤富康子先生



藤富康子先生(1928 東京在住)は、東京都公立中学校教員を退職後、執筆活動に入り、ラジオドラマのシナリオ製作や数々の著書を出版。なかでも、『サイト サイト サクラガ』(朝文社・1990)は、小学校時代に自身が体験したサクラ読本の感動的な出会いをテーマに、教科書がいかに子どもの学びの意欲を引き出すかを取り上げた名著として、全国学校図書館協議会選定図書に選ばれました。平成5年、8年、13年の三度にわたる講演では、昭和8年から15年まで使われた日本初のカラー版教科書『サクラ読本』にふれながら、言葉の不思議さや教科書作りには心血を注いだ文部省図書局 井上越(たけし)の生涯を紹介し、あらためて国の教育における教科書の影響力について考えさせられました。講演の中で、教科書の詩や文をサラサラ暗唱される先生の少女のような声が印象的でした。

平成13年に講演される藤富先生

小學國語讀本(サクラ読本) 尋常科用

エッセー

ひととき

さわやかな風の中を元氣いっぱいかけ回る子ども達。春に入園した子ども達も進級してはりきっている子ども、みんな可愛い笑顔です。そんな子ども達の元氣のもとになる給食を作るのが、調理担当の二人と私の仕事です。

柴田幼稚園に給食設備ができたのは、昭和41年でした。副食給食の始まりです。その後園児が増えたため昭和54年に在府町から現在の清原に移転し、大型の設備が整えられました。私は昭和51年からこの仕事に携わっています。

給食室から 願いをこめて

柴田幼稚園 栄養士 工藤 睦子

幼児期の子どもの食事で一番大切なことは「食べるのが楽しい」と、思えることだと考えています。子どもが喜ぶのはやはり焼肉・唐揚げなどの肉類ですが、意外にひじき・切り干し大根・筑前煮も人気があります。



は違う期待感があるパン類や牛乳との組み合わせを考えています。他に預かり保育のおやつや週三回行われている親子教室の給食づくりもあります。食の指導の中で根気のいるのは、偏食の克服です。子どもの好き嫌いは、いろいろな味に慣れていないこと、食感やおいしさに敏感なことから起こります。そのため、繰り返し献立にのせたり、食材



高谷 真央

現在幼稚園で除去食を必要とするアレルギー対応の子は4名おり、原因食品も卵、白身魚、魚卵とさまざまです。献立作成、調理工程にミスのないよう細心の注意を心がけています。これからも給食が子ども達にとって、待ち遠しく、ほっとする時間になれることを願っています。

東京都内保育園に勤めて早四年。はじめの頃は子どもが好きというだけで無我夢中に過ごしていましたが、三年目からは新人も入り、教える難しさも知りました。四年目の現在は姉妹園に異動し、主任補(主任候補)をしています。大変なこともありますが、日々成長する子ども達の笑顔や、保護者



白井 暁子

最後に、クラス会や同窓会を予定している幹事さんへのご連絡です。各校同窓会ではクラス会や同窓会の企画に最大一百万円の助成金を交付していますので、各校同窓会担当窓口にお問い合わせ下さい。(柴田学園同窓会庶務係)

現在、私は東京のベビー用品メーカーの直営保育園で栄養士としており、子どもの年齢にそった給食を提供しています。また調理指導や野菜栽培、親子で味噌や餃子を作る食育も行い、食べる楽しさを体験しながら、豊かな食生活を営むための基礎を作りたいと思っています。園児40名の小規模施設のため子どもと触れ合う機会が多く、毎日反応を目の当たりにしながら、笑顔の絶えない職場で楽しく仕事をしています。 栄養士



和気あいあい「女子大同窓会の集い」

同窓会だより

同窓会の新たな取り組み

学園同窓会の活動が本格的に再開されて1年が経過し、各校同窓会の運営も軌道に乗ってきました。4月28日には評議員会が開催され、前年度事業報告、収支決算および、今年度の事業計画・予算案が報告されました。その中で、女子大の新たな試みとして昨年11月に長谷川自然牧場オーナーの長谷川洋子さんを講師に迎え、同窓生、在学生

が合同でソーセージやパンを作り、それを食べながら懇談する「女子大同窓会の集い」は、好評のため本年度も継続する予定です。その他、各校支部会の開催状況や、新規会員の入会状況等が報告されました。今後の予定として24年度総会・懇談会が9月23日の11時から弘前パークホテルで行われることになっています。

最後に、クラス会や同窓会を予定している幹事さんへのご連絡です。各校同窓会ではクラス会や同窓会の企画に最大一百万円の助成金を交付していますので、各校同窓会担当窓口にお問い合わせ下さい。(柴田学園同窓会庶務係)

学園TODAY

学園TODAY

初夏の日差しが感じられる5月下旬から、各校の合宿研修が始まっています。山菜とり、レクリエーション、料理づくりのほか、保育科では(山の達人) ヴィラ柴田の相馬芳廣さんの案内で山道を歩き、採った草や木を使って箸や置き物を作りました。学生は自分の作品に大満足でした。今年度前半の予定は次の通りです。

山の家ヴィラ柴田 特色のある内容で合宿研修



煌めきこの一瞬に輝きを 第15回4校合同体育大会開かれる

5月23日、小雨パラつく中で始まった開会式。短大生長河西達夫先生より「日頃の勉強を忘れて楽しんで下さい」との挨拶があり、競技開始。続く70m走・障害物走、玉入れ、二人三脚リレー、綱引き、長縄跳びでは、チームのハチマキの色にみんな目がクギづけ!! 結果は、応援合戦一位が女子大2年のチーム「花東」、総合優勝は女子大4年が飾り、低温・小雨の悪条件を吹き飛ばす熱気で盛り上がりました。



- 女子大 6/1 ~ 6/2
女子大 6/2 ~ 6/5
女子大 6/5 ~ 6/6
女子大 7/21 ~ 7/22
短大 6/7 ~ 6/9
短大 6/9 ~ 6/10
短大 9/20 ~ 9/22
栄専 9/11 ~ 9/12

公開講座開催予定 平成24年4月~平成25年3月

東北女子大学 http://www.tojo.ac.jp (詳しくはホームページでご確認下さい)
お問い合わせ TEL 0172-33-2289 FAX 0172-33-2486

青森県産食品成分が消化機能に及ぼす効果
11月10日(土) 10:20~11:20 [50名]

育てて食べよう野菜食育クッキング
~収穫から食卓まで~
①6月23日(土) ②7月28日(土)
③8月18日(土) ④9月8日(土)
10:00~13:00 [各回10組]
※原則として4回連続で参加できる方

おさかな食育クッキング
~旬の魚いただきます♪~
①5月26日(土) ②7月21日(土)
③9月1日(土) ④11月24日(土)
⑤1月26日(土) ⑥3月2日(土)
11:00~14:00 [各回40名]

染色講座
~身近な材料で布を染めよう~
7月21日(土) 9:30~12:00 [15名]

染色講座
~いも版染めのミニテーブルセンターを作ろう~
9月1日(土) 10:00~12:00 [15名]

管理栄養士国家試験対策講座(全般的に対策し基礎力の強化をはかる)
週一回、計45回を予定し、一年半計画で進め、原則として土曜日に開講します。
(資料代が必要となりますので、詳細は学務課へお問い合わせ下さい)

ミシンにチャレンジ
~オリジナルエコバックをつくろう~
7月14日(土) 9:30~12:00 [10名]

CADにチャレンジ
~簡単なスカートをつくろう~
9月8日(土) 10:00~15:00 [10名]

歌い継ぎましょう 童謡・唱歌を その8
7月21日(土) 10:30~12:00
気分爽快!リズムでワクワク
~心も体もリフレッシュ~
①9月15日(土) ②9月29日(土)
10:20~11:50 [30名]

親子でパソコン体験講座
~パソコンで絵本を作ろう~
①6月23日(土) ②7月21日(土)
③1月26日(土)
10:00~12:00 [各回20組]

学都ひろさき 6大学公開講座(共同開催)
(詳細は学務課へお問い合わせ下さい)

東北女子短期大学 http://www.toutan.ac.jp
お問い合わせ TEL 0172-32-6151 FAX 0172-32-6153

CGでプリント布地を作ってみませんか ~花柄編~
①6月9日(土) ②6月23日(土) ③6月30日(土)
9:30~12:00 [各回3名]

「おいしい津軽のおかず」を作りましょう
~地産地消で健康メニュー~
①6月24日(日) ②7月29日(日) ③11月25日(日)
④12月16日(日) 10:00~13:00 [各回25名]

卒後教育 ~管理栄養士国家試験をめざして~
7月12日(木)~11月29日(木) 月1~2回(計11回)
18:00~19:30 [各回30名]

国文学を楽しもう 和歌に見る女性の感性(万葉集・古今集)
①7月21日(土) ②8月25日(土) ③9月8日(土)
13:30~14:30 [各回15名]

★聴いてみよう! 治療中に注意すべき食べ物や飲み物
★食べてみよう! からだにうれしい低エネルギー食
10月6日(土) 10:00~12:00 [50名](コラボ企画)
通園・通学グッズを手作りしましょう
①2月2日(土) ②2月9日(土) ③2月23日(土)
9:00~12:00 [各回10名]

東北栄養専門学校 http://tcomp.ac.jp/eisen
津軽の雅を粹に!
~米粉を使って洋風スイーツを作りませんか~
7月28日(土) 9:00~12:00 [30名]

東北コンピュータ専門学校 http://tcomp.ac.jp
MOS試験ってカンタン!?
(マイクロソフト オフィス スペシャリスト Excel編)
7月28日(土) 9:00~12:00 [20名]

学校法人 柴田学園 INFORMATION

- 柴田学園本部 〒036-8503 弘前市上瓦ヶ町25番地 ☎0172-32-6151 E-mail shibahonbu1923@diamond.broba.cc 理事長 今村 吉彦
東北女子大学 〒036-8530 弘前市清原1丁目1番地16 ☎0172-33-2289 E-mail zimu@tojo.ac.jp 学長 小澤 熹
東北女子短期大学 〒036-8503 弘前市上瓦ヶ町25番地 ☎0172-32-6151 E-mail gakumuka@toutan.ac.jp 学長 河西 達夫
東北栄養専門学校 〒036-8503 弘前市上瓦ヶ町12番地1 ☎0172-32-6152 E-mail eisen@tcomp.ac.jp 校長 河西 達夫
東北コンピュータ専門学校 〒036-8503 弘前市上瓦ヶ町12番地1 ☎0172-32-6154 E-mail comp@tcomp.ac.jp 校長 河西 達夫
柴田女子高等学校 〒036-8154 弘前市豊原1丁目2番地1 ☎0172-32-0135 E-mail shibatah@educet.plala.or.jp 校長 片岡 通夫
柴田幼稚園 〒036-8163 弘前市清原1丁目1番地1 ☎0172-32-6518 E-mail shibayo1@jomon.ne.jp 園長 神 恵子

編集後記

りんごの花の後に小さな実がしっかり付いているのを見て、自然の確かな営みを実感! 本号学園ニュースに寄せられた女子大菜園の野菜、幼稚園農園のジャガイモの生長が楽しみです。年々充実してきた短大中庭ガーデン・前庭の保育科花壇、

高校家庭クラブ・園芸部花壇にも色とりどりの花が咲き、通る人をなごませています。その陰に不断の手入れあり一。ヨーロッパでは庭師が尊敬され、機を逃がさないその知恵は教育の中にもよく例えられます。育てることは<待ったなし>という所が似ているからでしょう。柴田学園報編集委員会